

## 鴨川・高野川の河床における土質状況について

### ○調査の目的

鴨川及び高野川において、河床における土質状況の調査を行い、河床土の成分についての検証を行った。

### ○調査の概要

- ・調査日時：平成 24 年 11 月 8 日（木）
- ・調査場所：鴨川 2 地点、高野川 2 地点、鴨川溜水箇所（西賀茂橋付近）1 地点
- ・調査方法：表層泥を鋤簾（ジョレン）等により採取  
泥色、泥臭、酸化還元電位、強熱減量、COD、硫化物等について観測及び分析を実施

### ○調査結果

・鴨川・高野川の 4 箇所の調査地点では、いずれも臭気の程度は弱く、硫化水素の発生も認められていない。

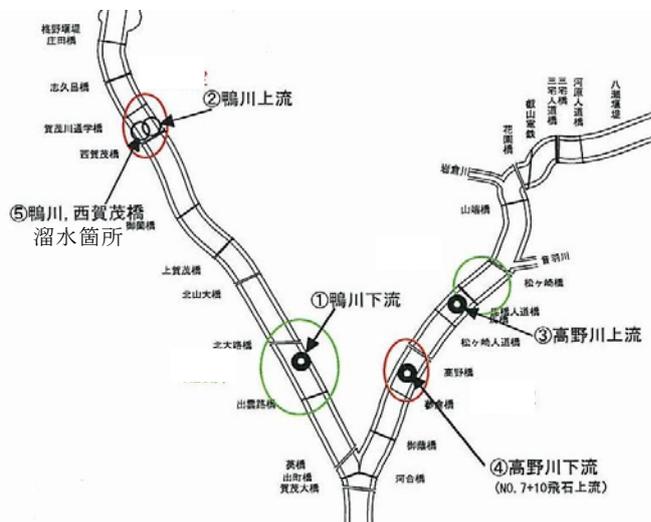
鴨川西賀茂橋付近の溜水箇所でヘドロ臭や黒色の泥が確認された。

### ○西賀茂橋付近の臭気の原因

- ・西賀茂橋付近の溜水箇所においては、中州・寄州に繁茂している植物が枯死したものや、上流から供給される落葉などの堆積が見られる。
- ・それらの有機物が溜水内で分解する過程では酸素が消費されることから還元状態となっている。
- ・そのため硫化水素の発生が見られ、また、掘削時に分解途上の有機物が表面に現れたことで、工事中に臭気を感じられたと思われる。

### ○その他

- ・今までの調査で鴨川・高野川の水質は、健康項目が環境基準を超過したことはなく、また、平成 21 年度から実施している中州除去工事の際にも、残土の成分調査（26 項目）を行っているが、基準値を超える物質は検出されていない。



調査地点位置図

## 底質分析結果

		泥温 (°C)	泥色 (-)	泥臭 (-)	酸化還元 電位 (mV)	含水率 (%)	強熱減量 (%)	COD (mg/g)	硫化物 (mg/g)
鴨川	上流	16.0	褐色	無臭	+129	21.7	2.1	2.7	ND
	下流	19.0	オリーブ 褐色	微泥臭	-24	29.6	3.4	14	ND
高野川	上流	18.0	黒褐色	藻臭	+155	20.1	1.0	1.0	ND
	下流	17.0	黒褐色	藻臭	+117	21.8	1.1	1.3	ND
鴨川 西賀茂橋		13.8	黒色	ヘドロ臭	-197	29.3	3.2	12	0.25

注) ND: 定量下限値未満

地点	川底の状況	底質の状況
① 鴨川下流 (北大路橋)		
④ 高野川下流 (蓼倉橋)		
⑤ 鴨川 西賀茂橋		

川底と底質の状況 (主な地点)